



玉東町

だより 議会よみ

2022(令和4年)
7月31日発行

第61号

山北小学校・お田植え

木葉小学校・お田植え

主な内容

6月定例議会議案審議 2~3

6月定例議会 一般質問（6名）

..... 4~7

議会の動き・編集後記 8

令和4年第2回 玉東町議会定例会

6月13日から15日の3日間活発なそして慎重な審議が行われた

(主な質疑)

議案第36号

玉東町町道の構造の技術的基準を定める条例について

安。路線、県道踏切（山北方面に向う県道・部田見木葉線が1日2,500台の通行量。通行量基準は指摘のとおり変える事はできません。

自動車、自転車の交通量が多い町道は町内どういった箇所か？

建設課長

基準数字で自動車1日4,000台目安。自転車1日500台。歩行者1日500人目

自転車専用の所は通つてないときは車道としていいのか？全体の道を広める必要はあります。

議案第39号
令和4年度玉東町一般会計補正予算(第1号)

通行帯としてカラーの帯状の通行帯を設ける。道路を拡張する必要はない。

原案可決

総務課長

日本財團から渡航費、生活費や住宅環境整備費等の支援金が避難民の方に直接入る。足りない分を町が立て替える。まずは3世帯分、一応3年。言語通訳機は3台、貸出機は見込んでいない。

通行帯としてカラーの帯状の通行帯を設ける。道路を拡張する必要はない。

予定で算出し1階当たり1,000平米の3,000平米に計画変更を今回、このように見直した。

大城戸議員

新庁舎設計費2,100平米の計画→3,000平米に変更になった要因を。

3階建で1階を全部テナントでは窓口業務よりテナントを優先した庁舎になり、町民は利便性が悪くないか。

町長

全協でも話したけれど総務省、国交省と府舎に係る基準1人当たり何平米必要基準あり想定70人位が新庁舎入居、

1階が銀行・スーパー・クリーニング店そして交流スペース、2階3階を庁舎業務で、災害等で1階にスーパーを持っておれば避難するとき助かることも考えてスーパー誘致。

令和四年度玉東町一般会計補正予算

その他を審議、可決した。

問 清田議員
答 総務課長
木葉駅のエレベーター整備で駅を中心の一帯区域をバリアフリー化を図る計画書を作成する。効果はエレベーターの補助率を1/3から1/2に嵩上げされると本構想を策定していく

れい広場排水工事は雨が降ると南側に大量の水が溜まる、設計するときに想定できた場所ではないか。



駅周辺のバリアフリー化の計画



ふれあい広場排水工事前

問 坂村議員
答 企画課長
事業でバリアフリー基础设施の策定業務の委託は。

は調整池で水が溜まるところではあつた。

今回埋め立てた後に

水が溜まる場所が発見されて危ないので今回排水工事を計画した。

源は、国や県の助成金はないのか？6世帯受け入れにしては予算が少ないが。受け入れ期間は？

議案第39号
令和4年度玉東町一般会計補正予算(第1号)

企画財政課長

ウクライナ支援財は、國や県の助成金はないのか？6世帯受け入れにしては予算が少ないが。受け入れ期

業で避難民転居費用等計上してあるが、受け入れ後の病気等の医療費の負担についてと、猪の鼻団地に住まわれてからの日常的な買い物等の支援は。

ウクライナ支援財は、國や県の助成金はないのか？6世帯受け入れにしては予算が少ないが。受け入れ期

業で避難民転居費用等計上してあるが、受け入れ後の病気等の医療費の負担についてと、猪の鼻団地に住まわれてからの日常的な買い物等の支援は。

総務課長

車の免許を取得することも可能だが、事故などの懸念もあるため慎重に行う。自転車の貸出等、今後検討する。

町民福祉課長

反対討論 大城戸議員
現計画では、テナントが優先した庁舎で、役

補正予算については、

入国管理局からの指示で、国民健康保険を適用する。

松田議員

反対者 大城戸議員
賛成者 清田議員
吉住議員
坂村議員
狩野議員
田添議員
松田議員

令和4年度玉東町一般会計補正予算について

反対1 賛成7 原案可決

玉東町議会だより

令和4年7月31日

端末の整備を推進している。住民サービスのデジタル化については、今年度末をめどに、子育て関係や介護関係等行政サービスの質の向上に取り組み、併せてマイナンバーカードの普及に努めたいと考えている。

地域のデジタル化については、今年度デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、スマート農業機器の導入を支援することとしています。

今後の取り組みの基本的な考え方

答　デジタル推進をやつしていくとい
う中で担当を決めている。

問 三重県のデジタル化について、どのように進めていくのか。第6次玉東町総合計画の目標を達成するためにもデジタル化の推進が不可欠であると思われるが、デジタル化、情報推進化をどう進めていくのか。

玉東町のデジタル化はどうすすめしていくのか

国・県の職員の交流や、まちづくり
推進隊募集、デジタル化の必要性
早急性・重要性をどう考えるのか

清田 高広

令和4年7月31日

- 玉東町議会だよ

問 接種率はらつきあり95%～6%、接種していない方への通達、連絡等は。

答 保健介護課長

接種をまだしたことがない、3回目をしていない方のお話までは伺つております。

最新のワクチンでノババックスが接種できるようになり、今後入手できますので、打ちませんかと通知を

問 3回目ワクチン接種、玉東町管内（ワクチン接種対象者率）等々を伺う。

答 保健介護課長 6月2日集計、接種対象者4,946人、3回目接種者3,935人、接種率79・6%、60歳以上95%、50歳代90%、40歳代83%、30・20歳代75%、19歳～17歳65%、16歳～12歳38%。3回目を受けていない人は全体の約20%。その中で3回目を受けることが出来ない11歳～15歳が6%、2回目を受け3回目は受けていない人7%、12歳以上で1回も受けていない人6%、以上。

A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair and glasses, wearing a dark suit and tie. He is looking directly at the camera with a neutral expression.

コロナワクチン 接種状況

狩野
勝次



ふるさと納税について
制度と仕組み（一連の流れ）
玉東町の取り組み方の特徴
今までの寄付、基金の推移

林和廣

一般質問（本人の原稿を基本にしています。）

令和4年第2回玉東町議会定例会(議事日程)

月 日	日 程	
6月13日(月)	1	会議録署名議員の指名について
	2	会期の決定について
	3	一般質問
	4	議案第32号 玉東町税条例等の一部を改正する条例の制定について 専決第3号
	5	議案第33号 玉東町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について 専決第4号
	6	議案第34号 令和3年度玉東町一般会計補正予算（第9号） 専決第5号
	7	報告 第2号 和解及び損害賠償額の決定について 専決第6号
	8	報告 第3号 令和3年度玉東町繰越明許費繰越計算書の報告について
	9	議案第35号 玉東町附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について
	10	議案第36号 玉東町町道の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
	11	議案第37号 熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更について
	12	議案第38号 熊本広域行政不服審査会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び熊本広域行政不服審査会共同設置規約の変更について
6月15日(水)	1	議案第39号 令和4年度玉東町一般会計補正予算（第1号）
	2	請願・陳情の件
	3	閉会中の継続調査申出書（議会運営委員会、総務・経済・建設常任委員会、厚生・文教・税務常任委員会）

図 表	寄付額	基金積立	返礼品
H29年度	3.3億円	1.2億円	登録事業者 56件
H30年度	6.0億円	2.3億円	純玉東農産物
R元年度	9.1億円	4.1億円	
R 2年度	11.1億円	4.9億円	1.14億円
R 3年度	10.7億円	4.4億円	2.08億円
基金残高 7.7億円 (R4.6.1現在)			

ウクライナ避難民の受け入れへ



ウクライナ避難民受け入れ予定宿舎

6月13日、議会開催前にウクライナ避難民を町営猪の鼻団地で受け入れると町長より説明を受ける。8月上旬に予定、機械翻訳機の導入、医療機関の受診時はウクライナ人通訳がサポート、就労や日本語教育は玉名市と連携して支援、渡航費等を含め671万8千円を計上。行政として安心して過ごしてもらえるよう全力でサポートしていくとのことであった。

次回の議会開催は9月中旬です。
ぜひ傍聴にきてください。

議会、広報紙に対するご意見・ご要望、請願・陳情等、また、議会広報紙への写真・記事等もお寄せください、お待ちしています。

議会の動き

5月 19日	県議長会議長研修会・臨時総会	30～6月1日	全国議長・副議長研修会・県関係国会議員への要望活動
6月 6日	議会運営委員会 議会全員協議会	10日	玉東町防災・水防会議
7日	夏まつり実行委員会	13～15日	6月議会定例会
7月 1日	郡議長会議	11日	議会広報委員会
3日	社会を明るくする運動大会	27日	常任委員長・議会運営委員研修
4日	議会広報委員会		

TEL 851-3189
玉東町議会事務局
編集委員会
議会広報特別委員会
委員長 田添善史
副委員長 坂村狩野勝次
委員 松田廣澄 勇治
委員 幸一



(坂村)

6月28日に梅雨が明けました。記録的な短さで、平均降水量の1割程度で水不足が心配される。又、各地で40℃を超える猛暑が続いている。まさに異常気象としかいいようがない。電力需給もひっ迫しているとのこと9月までの節電が呼びかけられている。コロナ禍の中、熱中症対策をしっかりと行い、この夏をのりきってください。

編集後記